



平成 29 年 3 月 16 日

各 位

会社名 窪田製薬ホールディングス株式会社
代表者名 代表執行役会長、社長兼最高経営責任者
窪田 良
コード番号 4596 東証マザーズ
問合せ先 ディレクター 須賀川 朋美
(TEL : 03-5789-5872 (代表))

主要株主の異動に関するお知らせ

平成29年2月28日付で、以下のとおり当社の主要株主に異動がありましたので、お知らせいたします。

記

1. 異動が生じた経緯

平成 29 年 3 月 7 日付で関東財務局に提出された大量保有報告書の変更報告書により、当社は主要株主の異動を確認いたしました。

2. 異動した株主の概要

- (1) 名称 SBI ホールディングス株式会社
- (2) 所在地 東京都港区六本木一丁目 6 番 1 号
- (3) 代表者 代表取締役 北尾 吉孝
- (4) 事業内容 株式の保有を通じた企業グループの統括・運営等

3. 異動前後における当該株主の所有する議決権の数(所有株式数)及び総株主の議決権の数に対する割合

	議決権の数 (所有株式数)	総株主の議決権の数に 対する割合※	大株主順位
異 動 前 (平成 29 年 2 月 28 日現在)	61,968 個 (6,196,869 株)	16.34%	第 3 位
異 動 後 (平成 29 年 2 月 28 日現在)	0 個 (0 株)	0%	—

(注) 1. 議決権を有しない株式として発行済株式総数から控除した株式数 1,740株

2. 提出日現在の発行済株式総数 37,911,040 株

(提出日現在の発行済株式総数には、平成 29 年 3 月 1 日からこのプレスリリースの提出日までの新株予約権の行使により発行された株式数は含まれておりません。)

3. SBI ホールディングス株式会社の共同保有者である SBI インキュベーション株式会社が、上記の当社株式を取得しており、平成 29 年 2 月 28 日現在において 14,486,625 株 (株券保有割合 38.21%) を保有しております。



4. 今後の見通し

本件はSBIホールディングス株式会社の持分が、SBIインキュベーション株式会社に取得されたものであり、SBIグループ内に基づく異動のため、今後の見通しについて特に記載すべき事項はありません。

以上

窪田製薬ホールディングス株式会社について

当社は、世界中で眼疾患に悩む皆さまの視力維持と回復に貢献することを目的に、イノベーションをさまざまな医薬品・医療機器の開発および実用化に繋げる眼科医療ソリューション・カンパニーです。当社100%子会社のアキュセラ・インク（米国、シアトル）が研究開発の拠点となり、革新的な治療薬・医療技術の探索および開発に取り組んでいます。当社独自の視覚サイクルモジュレーション技術に基づく「エミクススタト塩酸塩」において糖尿病網膜症、スターガルト病、中期加齢黄斑変性への適応を目指し研究を進めております。また、白内障や老視（老眼）の薬物治療を目的とした「ラノステロール」の研究開発および網膜色素変性における視機能再生を目指す「オプトジェネティクス」に基づく遺伝子療法の開発を実施しております。同時に、加齢黄斑変性、増殖糖尿病網膜症、糖尿病黄斑浮腫の治療を目指し、「バイオミメティクス（生物模倣技術）」の研究開発も進めております。また、PBOS などのモバイルヘルスを含む医療デバイスの研究開発も手掛けております。

（ホームページアドレス：<http://www.kubotaholdings.co.jp>）

免責事項

本資料は関係情報の開示のみを目的として作成されたものであり、有価証券の取得または売付けの勧誘または申込みを構成するものではありません。本資料は、正確性を期すべく慎重に作成されていますが、完全性を保証するものではありません。また本資料の作成にあたり、当社に入手可能な第三者情報に依拠しておりますが、かかる第三者情報の実際の正確性および完全性について、当社が表明・保証するものではありません。当社は、本資料の記述に依拠したことにより生じる損害について一切の責任を負いません。

本資料の情報は、事前の通知なく変更される可能性があります。

本資料には将来予想に関する見通し情報が含まれます。これらの記述は、現在の見込、予測およびリスクを伴う想定（一般的な経済状況および業界または市場の状況を含みますがこれらに限定されません）に基づいており、実際の業績とは大きく異なる可能性があります。今後、新たな情報、将来の事象の発生またはその他いかなる理由があっても、当社は本資料の将来に関する記述を更新または修正する義務を負うものではありません。